



神奈川大学と横浜市緑区が 連携推進に関する協定を締結



このたび、神奈川大学（学長 小熊 誠）と横浜市緑区（区長 岡田 展生）は、相互の密接な協力及び連携により、緑区各地域における地域課題の解決に向けた共同の取組を通じ、安心と活力のある地域社会の持続的な形成に寄与するとともに、次世代の人材育成及び学術の振興を図ることを目的として令和5年3月14日に協定を締結します。ぜひ取材にお越しください。なお、同大学と横浜市西区においても、同日に連携推進に関する協定を締結します。

この協定に基づき、目的の実現に向けて様々な面で協力及び連携を図り、具体的な取組を進めます。

基本協定の概要

- 1 名称 神奈川大学と横浜市緑区役所との連携推進に関する協定書
- 2 協力・連携項目

教育研究全般に係る支援・協力

KU 神奈川大学

相互交流を通じた次世代の育成

緑区

緑区の魅力発信及び地域の活性化に関すること

- 3 協定締結者
神奈川大学長 小熊 誠
横浜市緑区長 岡田 展生

主な協力・連携の取組

■ 神奈川大学体育会サッカー部・竹山団地プロジェクト

緑区竹山にある団地の一部を学生寮として、自治会と連携した団地の清掃や防災訓練、花火大会の手伝い、高齢者対象のスマートフォン教室などを通じて、地域課題の解決に向けた活発な交流が進められています。今後は、住民の健康推進に向けたジムや交流施設の設置を目指します。



■ SDGs未来都市「持続可能な住宅地推進プロジェクト」

平成29年2月9日に締結した「十日市場駅勢圏域におけるまちづくりの推進に係る協定」に基づき、建築学部の山家教授・上野准教授によるワークショップや魅力発信などの取組が進められています。



お問合せ先

緑区区政推進課長

尾立 裕紀 Tel 045-930-2218

裏面あり

協定締結式

1 日時

令和5年3月14日（火）午後1時30分から午後2時15分まで（受付開始：午後1時）

2 場所

神奈川大学みなとみらいキャンパス（横浜市西区みなとみらい4-5-3）

3 出席者

神奈川大学長 小熊 誠

横浜市西区長 菊地 健次

横浜市緑区長 岡田 展生

横浜市神奈川区長 日比野 政芳 ほか

※同じく神奈川大学と協定を締結する西区及び平成23年に協定を締結している神奈川区も併せて出席を予定しています。

4 取材について

取材を希望される場合は、お問合せ先にご連絡の上、当日は直接会場にお越しください。

KU 世界へ、そして未来へ 神奈川大学 大学概要

所在地 横浜市神奈川区六角橋3-27-1（横浜キャンパス）

学部 法学部、経済学部、経営学部、外国語学部、国際日本学部、人間科学部、理学部、工学部、建築学部、化学生命学部（令和5年4月開設）、情報学部（令和5年4月開設）

学生数 17,813名（大学：17,354名、大学院：459名）※令和4年5月1日現在

概要

9学部と大学院8研究科を有する総合大学です。横浜（神奈川区六角橋）、湘南ひらつか（令和5年4月に横浜移転）、みなとみらいにキャンパスをもつほか、中高一貫の共学校として学校法人神奈川大学内の附属中・高等学校（中山キャンパス）があり、約1,300名の生徒が通っています。

地域の皆さんへ

みなとみらいキャンパスでは、あらゆる人に開かれた人と知の交流拠点「ソーシャルコモンズ」を中心に、地域・社会とのつながりを拓けています。また、生涯学習の充実を目的として、「KUポートスクエア」では、多彩な公開講座を開講しています。



ソーシャルコモンズ(みなとみらいキャンパス)



同法人内附属中・高等学校(中山キャンパス)

大学ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>

